Vicsy
取扱説明書

AV model

XP4-4VA
XP8-8VA

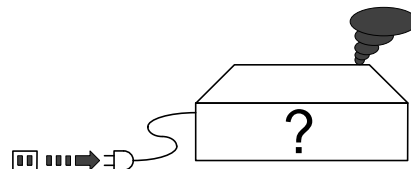
■ このたびはVicsyシリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
■ この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使い下さい。
■ この取扱説明書はいつでも見ることができるところに必ず保存して下さい。
■ ご使用前に安全上の注意(1～2ページ)を必ずお読み下さい。

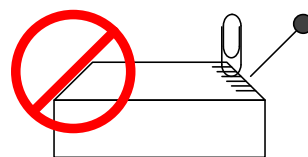
■ 安全上の注意　【はじめにお読み下さい】

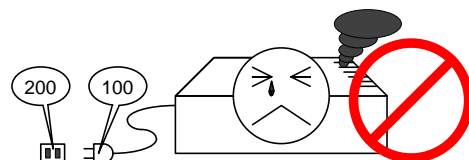
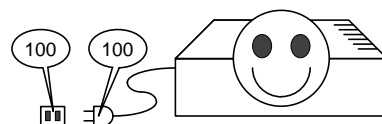
◆本機を正しく安全にお使いいただくために必ずお守り下さい◆

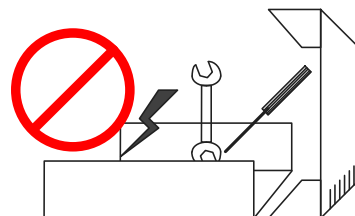
警　告

■ 万一異常が発生したら、電源プラグをすぐに抜く。

煙が出たり異音やにおいがするなど異常状態のまま使用しないで下さい。火災、感電の原因となります。
動作に異常が発生した場合は直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから外して下さい。

■ 異物を入れない。

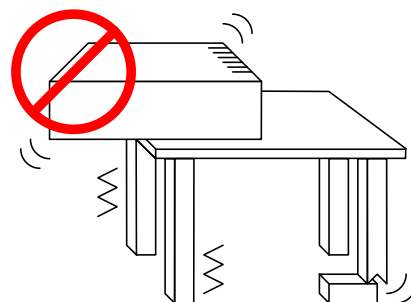
通風孔から液体や異物を入れないで下さい。
感電や発火の恐れがあります。

■ 指定された電源電圧で使う。

表示された電源電圧以外で使用すると、火災、感電の原因となります。また、ＡＣアダプタを使用する製品では付属品以外のものは絶対に使用しないで下さい。

■ 本機のカバーを外したり、改造しない。

内部には電圧の高い部分がありますので、手を触れると危険な上、故障の原因となります。内部の点検・調整はメーカーにご依頼下さい。
また、本機を改造したり、解体した状態での使用および保管は、故障や感電の原因になりますのでおやめ下さい。
基板内のボリューム・設定ピン等は出荷時に調整されていますので手を触れないで下さい。これらを廻したり変更したりすると正常動作しなくなることがあります。

■ 本機の上に花びんやコップなどを置かない。

内部に異物や水・薬品などが入ると火災、感電の原因となります。万一内部に液体・異物等が入った場合は直ちに電源プラグをコンセントから抜いてご購入の販売店にご連絡下さい。

■ 本機を不安定な場所に置かない。

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないで下さい。落下したり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。また、振動のある場所での使用および保管は避けて下さい。

◆本機を正しく安全にお使いいただくために必ずお守り下さい◆

⚠ 注 意

■ 本機を次のような場所に置かない。

次のような場所での使用および保管は故障や火災の原因になりますので避けて下さい。

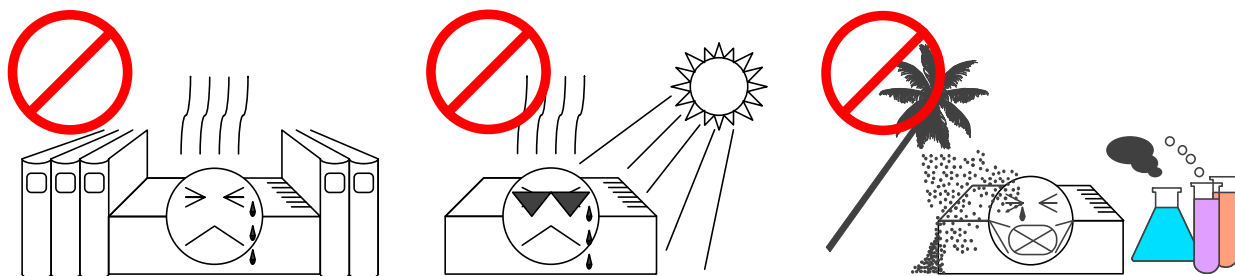
●風通しの悪い所

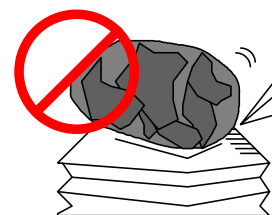
本機には通風孔があります。通風孔をふさぐような風通しの悪い環境では使用しないで下さい。

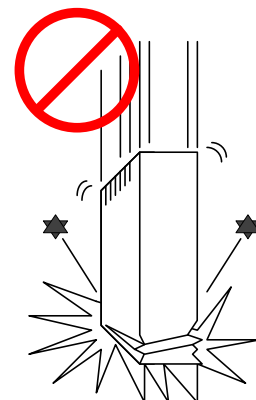
●高温になる所

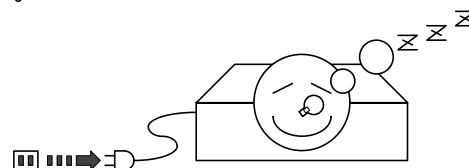
発熱する物の付近や直射日光の当たる場所での使用および保管は避けて下さい。

●ホコリや湿気の多い場所

極端に湿気の多い所やホコリの多い場所、薬品の雰囲気中などでの使用および保管は避けて下さい。

■ 本機の上に重いものを置かない。

本機の上に重いものを置かないで下さい。カバーを傷めたり、故障の原因となります。

■ 衝撃を加えたり落下させない。

本機は電子精密機器ですので、衝撃を加えたり落下させないようにして下さい。

■ 長期間使用しない時は電源プラグを外す。

長期間使用しない場合は電源プラグをコンセントから外して下さい。

使用上の注意

■ 本機はマイクロプロセッサを使用していますので、極端な速さで電源ＯＮ／ＯＦＦを繰り返しますと正常動作しないことがあります。誤動作を防ぐため電源をＯＦＦして再投入する場合は数秒待ってからＯＮして下さい。

■ 強力な電磁波の発生するものの付近で本機を使用しますと誤動作や画面ノイズが発生することがあります。このような場合は原因となるものから離してご使用下さい。

■ ＡＣ電源電圧はＡＣ１００～２４０Ｖのワールドワイド入力対応ですが、内部電源ユニット保護のため１００Ｖ系から２００Ｖ系あるいはその逆に変更後、電源を再投入する場合は必ず５分ほど経過した後に投入して下さい。不用意に入力を変化させますと内部電源ユニットを破損することがあります。また、日本国内のＡＣ１００Ｖ以外で使用の際はＡＣコードの交換が必要な場合があります。

■ 本機への入力信号は、電気的仕様条件に適合するものを入力して下さい。入力部には保護回路がありますが、仕様外の信号を入力しますと誤動作の可能性があるばかりでなく、機器を破損させることがあります。

設置における注意

■ 機器を設置する場合は、密閉環境でのご使用はお控えください。必ず強制対流のある環境下で且つ仕様温度範囲を超えない環境条件でご使用ください。ラック等に機器を設置する際は、本体上下に空間をあけ、ラック内にはFAN等で強制対流のある構築をお願いします。

■ 付属のラックマウント金具は、ラック取付けの際の補助的なものです。本体を支えることはできません。必ずサポートアングルをご使用下さい。

目次

【１】概　要

　Vicsy　ＡＶ model(映像・音声)は、複数のビデオ入力と音声入力を任意に選択分配する、ＶＢＳ，ステレオ音声の各スイッチモジュールが混在する、ステレオ音声付ＶＢＳビデオマトリクススイッチャーです。
　コントロールは、パソコンなどのシリアル通信のほかネットワークによる制御が可能です。
また、フロントパネルに設けられているキースイッチで直接コントロールすることも可能です。
　２Ｕサイズの筐体に、４入力４出力、８入力８出力の２タイプをご用意しております。
　ファンレス設計の為、メンテナンス性にも優れています。

【２】特　長

■ 映像、音声の個別・連動切換え可能

映像信号のみの制御、音声信号のみの制御、映像音声信号同時制御の3種類の設定が簡単に設定可能です。

■ ブランキング切換え可能

ＣＳ入力により、自動での垂直ブランキング切換えを行い、切換えショックのない動作が行えます。
※入力同期が合っている場合のみ有効

■ 無信号状態設定機能

各信号を無出力状態に設定できます。

■ ラストメモリー機能による現スイッチパターンの保存

電源を切る直前の状態を保存しますので、現状復旧が容易に行えます。（半永久ラストメモリー機能）
※注）本機能は停電バックアップを目的にしたものでは有りません。メモリー書き込み中に電源が遮断された場合はエラーになることが有ります。

■ パターンメモリーボタンを装備

パターンメモリーボタンにより、複数個のパターン呼び出しや保存が容易にできます。
入力ボタン数＋１個のパターンをメモリー登録及び呼出しが可能です。

■ ＬＡＮ／ＲＳ-２３２Ｃ／ＲＳ-４２２Ａによる遠隔制御

一般的なRS-232Cシリアル通信のほか、イーサネットによるネットワーク制御が可能です(10BASE-T/100BASE-TX)。制御コマンドにてユーザープログラムによる詳細な制御も可能です。

■ クロスポイント表示パネルによる簡単操作

表示状態が一目瞭然なＬＥＤマトリックス表示のクロスポイントパネルを採用。切換え時の視認性をアップさせました。

■ ４入出力、８入出力の２モデルをご用意

映像、音声の入出力数で構成の自由度があり、お客様に最適なタイプをセレクトできます。

■ ＥＩＡ規格準拠のラックマウントが可能

２Ｕサイズ（４入出力、８入出力共に）

■ ワールドワイド入力対応（ＡＣ１００～２４０Ｖ）

AC100V以外で使用の場合は添付のACケーブルはご使用になれません。

■ Web アプリケーション搭載

ブラウザでの制御用アプリケーションをご用意しております。

【３】梱包物の確認

梱包物の中に、下記の物が入っているかご確認下さい。
梱包品リスト

- 本体　1台
- 取扱説明書（本書）　1冊
- 通信制御説明書　1冊
- 電源ケーブル　1本（２m）
- ラックマウント金具　2U：２個1組
- ラックマウント取付けネジ　2U：4本

万一、内容物に不備がある場合には、弊社営業窓口までお問い合せ下さい。

【４】構 成

４－１　型式表記

■ Vicsy　AV model　型番の表し方

型式	VBS映像･ステレオ音声		EIA
	入力数	出力数	
ＸＰ４－４ＶＡ	各4系統	各4系統	2U
ＸＰ８－８ＶＡ	各8系統	各8系統	2U

４－２　出荷時の設定

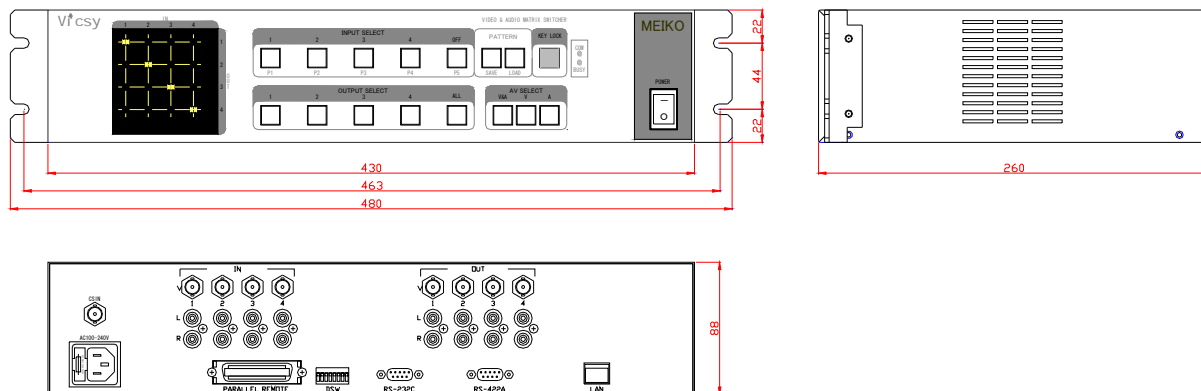
出荷時は下記の設定になっています

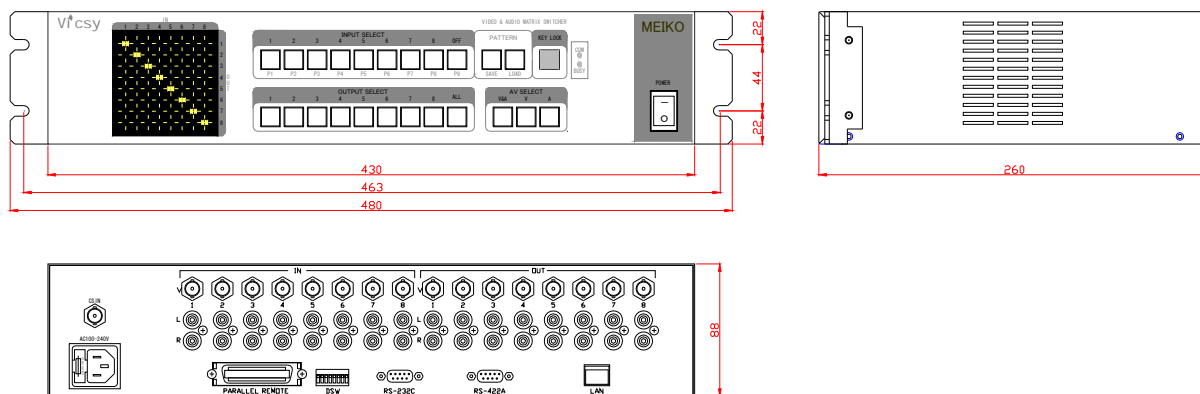
項　目					初期登録・設定状態			
Pattern	No.1～5（XP4-4VA）				ALL　１出力			
	No.1～9（XP8-8VA）							
	RS-232C		Baudrate		9600			
	RS-422A		Baudrate		9600			
IP　Address					192.168.100.100			
DIP SW	SW1	SW2	SW3	SW4	SW5	SW6	SW7	SW8
	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF

【５】外 観

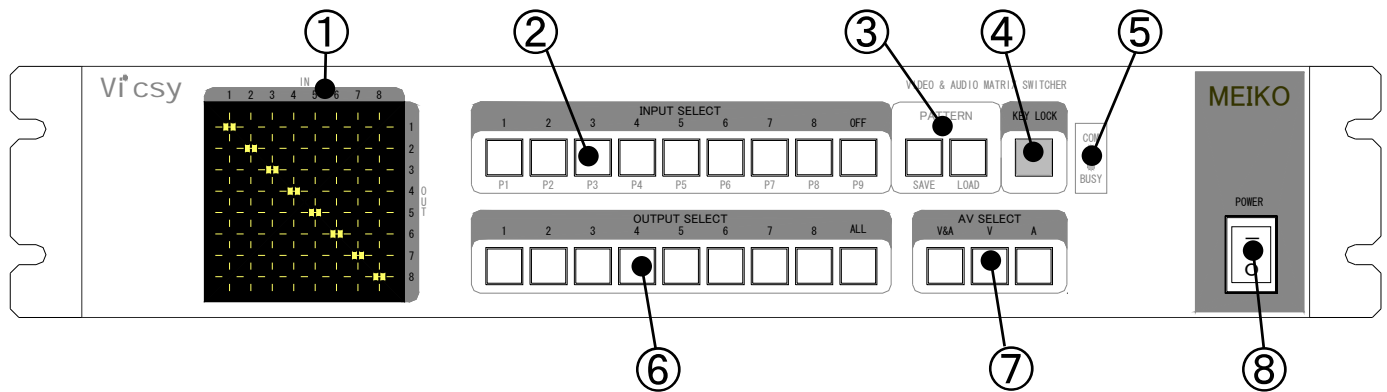
５－１　外形図

■ 外形寸法図

XP4-4VA（ラックマウント金具実装図）

外形寸法＝W430×D260×H88(mm)　[ＥＩＡ規格2Uに準拠]　(寸法は突起物を除く)

XP8-8VA（ラックマウント金具実装図）

外形寸法＝W430×D260×H88(mm)　[ＥＩＡ規格2Uに準拠]　(寸法は突起物を除く)

5－2　フロントパネルの説明

■ 正面部

① クロスポイントパネル　---　現在の入出力の切換え状態を表示しています。

② 入力選択ボタン　------　入力ソースの選択やパターンのセーブ/ロード選択時に使用します。

③ パターンボタン　------　パターンの呼出・保存を行なう際に使用するスイッチです。

④ キーロックボタン　----　フロント操作の誤動作防止用のスイッチです。

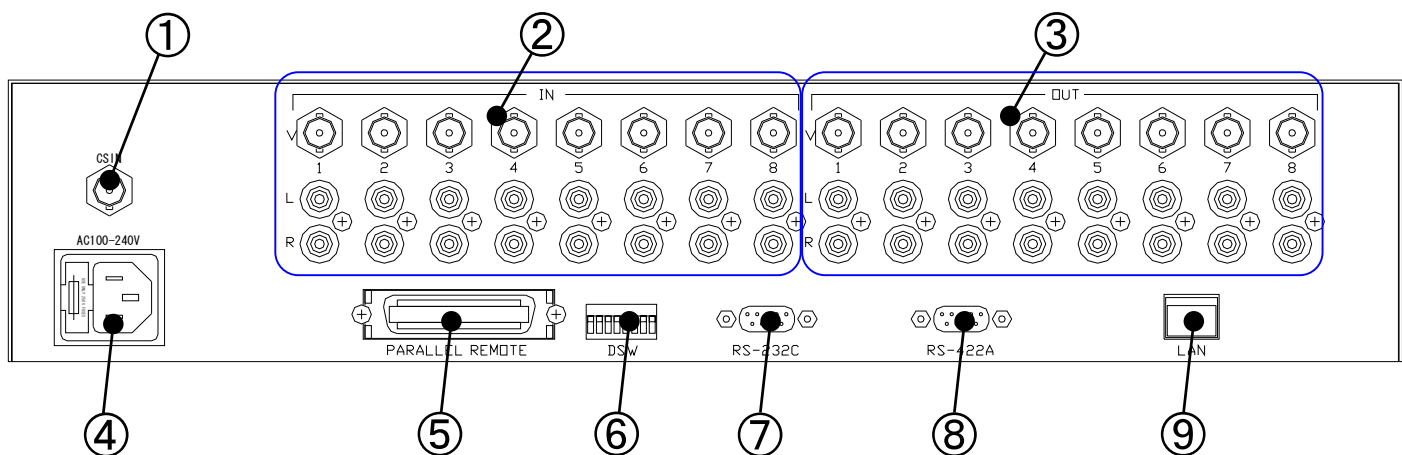
⑤ 状態確認LED --------　通信状態や処理状態をLEDにて表示します。

⑥ 出力選択ボタン　------　出力系統の選択に使用します。

⑦ AV　SELECT-------　ビデオとオーディオソースの連動/非連動の切換えに使用します。

⑧ POWER　---------　本体の電源スイッチです。

５−３　リアパネルの説明

■ 背面部

① CS端子　------------　ブランキング期間中に同期させて切換えを行う時の映像同期用入力端子です。
★BNCコネクタ★

② 入力端子　-----------　映像信号、音声信号の入力端子です。
※入力数はモデルにより異なります。
★BNCコネクタ／RCAコネクタ★

③ 出力端子　-----------　映像信号、音声信号の出力端子です。
※出力数はモデルにより異なります。
★BNCコネクタ／RCAコネクタ★

④ AC電源入力端子　----　AC電源入力端子(ヒューズホルダ付※1)です。
ワールドワイド入力対応ですので海外でも使用できます。※2
★3極ACインレット★

⑤ パラレルリモート端子　　無電圧メイク接点により外部制御をするための通信コネクターです。
★アンフェノール３６Pinメスコネクタ★

⑥ ディップスイッチ　---　各種設定用のディップスイッチです。

⑦ RS-232C制御端子　----　RS-232Cで外部制御をするための通信コネクターです。
★D-SUB9ピンオスコネクタ★

⑧ RS-422A通信端子　----　RS-422Aで外部制御をするための通信コネクターです。
★D-SUB9ピンメスコネクタ★

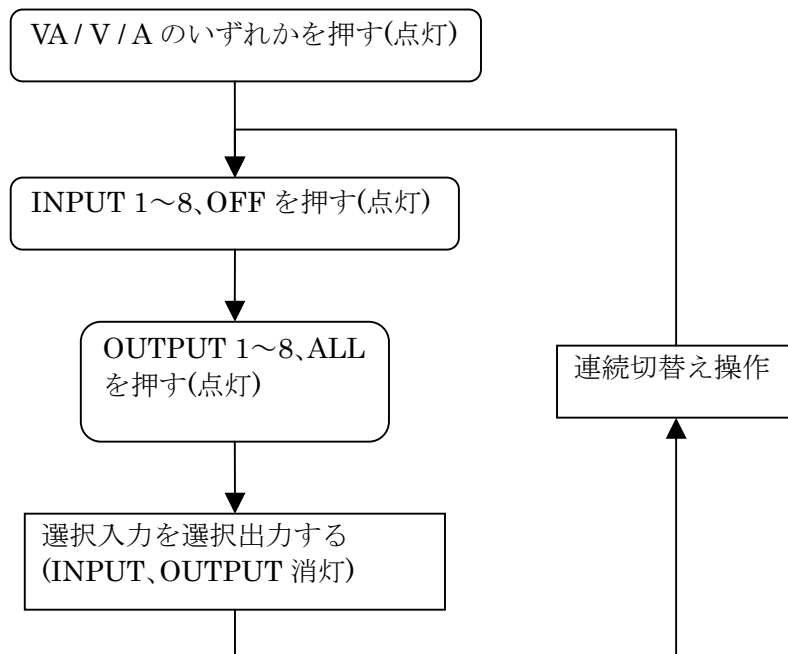
⑨ LAN端子　----------　Ethernetによる制御端子です。
★RJ45　８ピンモジュラコネクタ★

※1 交換の際はAC250V 2A UL/PSE品(即断タイプ不可)をご使用下さい。
※2 電源電圧・周波数等は仕様欄を参照して下さい。電圧および地域によりACコード交換が必要な場合があります。

【６】操作方法

６－１　クロスポイントスイッチ切換え

機　能	マトリクススイッチの切換えによる入出力操作
解　説	希望チャンネルへの切換えと確認を行えます。
動作例	

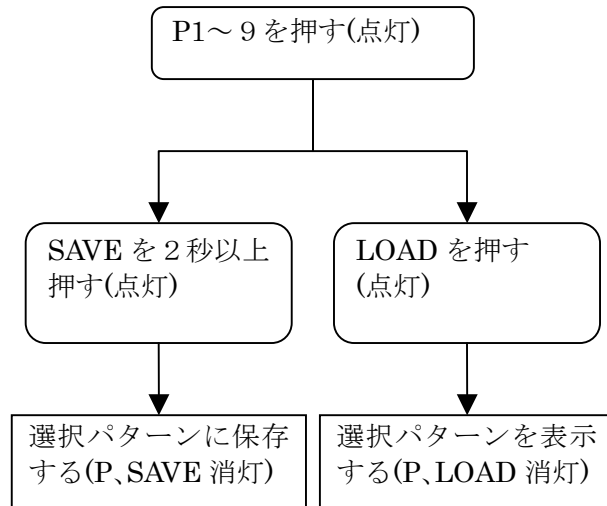
＊（点灯/消灯はボタンの LED）

INPUT 1～8、OFF を選択した状態で再度同じボタンを押すと選択がキャンセル(未選択)されます。
又、別の INPUT 1～8、OFF のボタンを押すとそのボタンに切替ります。

６－２　パターンの保存/読出し操作

機　能 クロスポイント状態の記憶・呼び出し

解　説 　電源をOFFしても消えることのない状態記憶メモリーを搭載います。各種切換えパターンを登録し、瞬時に呼び出しを行う項目です。
メモリー数は全部で９個です。（４－４ＶＡの場合は5個）

動　作

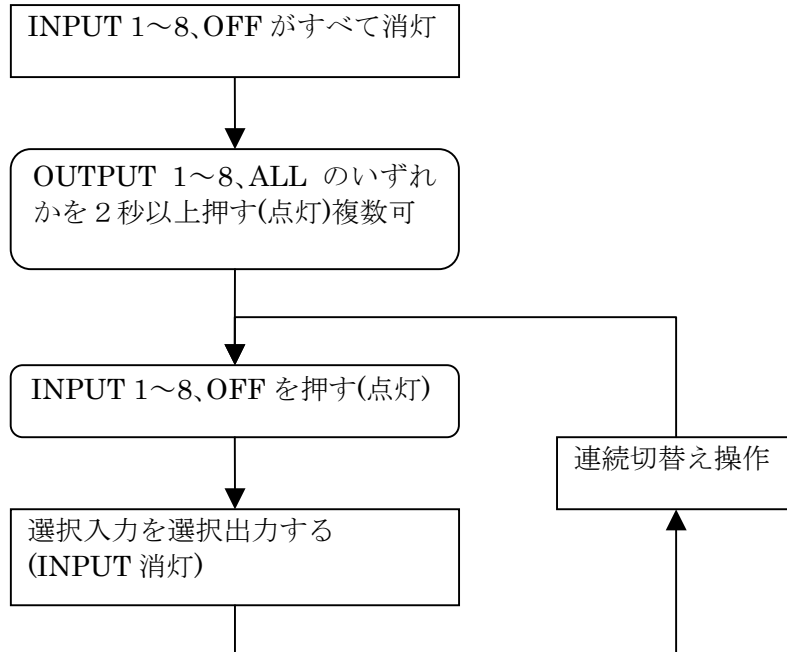
＊（点灯/消灯はボタンのＬＥＤ）

- ➢ 映像と音声それぞれ９パターンまで保存されます。（４－４ＶＡ は ５ パターン）
- ➢ 保存や読出し方法は ＤＳＷ の設定により異なります。
- ✧ ＯＦＦ：ＶＡ ／ Ｖ ／ Ａ の選択されたパターンを処理します。
- ✧ ＯＮ ：ＶＡ の状態でパターンを処理します。

６－３　　出力ホールドモード

機　能　　入力選択のみで特定の出力を切替える

解　説　　予め設定してある出力に対し入力ボタン１アクションで切替えを行える機能。
　連続切替え可能。

動　作

＊（点灯/消灯はボタンの LED）

➢　出力のホールド状態の解除方法

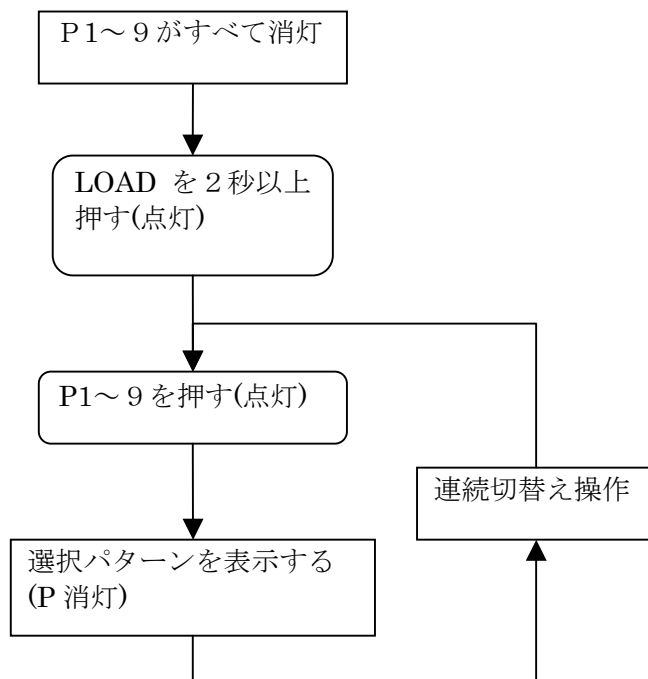
1. 点灯中の OUTPUT を押す
2. 消灯している OUTPUT を押す（長押しすると複数選択になります）
3. キーロックを押す

6－4　　パターンホールドモード

機　能　パターン選択（P1～9）のみで特定のパターンを実行する

解　説　パターン切替を１アクションで実行できる機能。
連続実行可能。

動　作

＊（点灯/消灯はボタンの LED）

➢　パターンホールド状態の解除方法

1. LOAD を押す
2. キーロックを押す

6－5　　キーロック機能

機　能　キーロック機能のON/OFF設定

解　説　電源スイッチ以外のキー(ボタン)を誤って押さないようにロックをかける機能です。

動　作　キーロックボタンを２秒以上押すことによりロックと解除がトグル動作します。
キーロック中はキーロックボタンのLEDが点灯します。

6－6　　状態表示機能

機　能　状態状態を表示

解　説　状態状態をCOM(communication)とBUSYのLEDで表示します。
COM：コマンド受信時に点灯し正常動作で消灯します。
正常にコマンドが認識できない場合点灯状態になります
BUSY：イニシャライズ中やメモリ書き込み中に点灯します。
※注）点灯中に電源を切らないでください。

6－7　　その他設定

機　能　通信速度等の設定

解　説　リア部の８Bitディップスイッチにより通信速度等の設定を行えます。

動　作

DSW 設定

SW 1	SW 2	SW 3	SW 4	SW 5	SW 6	SW 7	動作
OFF	OFF	＊	＊	＊	＊	＊	通信速度(RS232C､RS422A)4800 bps
ON	OFF	＊	＊	＊	＊	＊	通信速度(RS232C､RS422A)9600 bps
OFF	ON	＊	＊	＊	＊	＊	通信速度(RS232C､RS422A)19200 bps
ON	ON	＊	＊	＊	＊	＊	通信速度(RS232C､RS422A)38400 bps
＊	＊	ON	＊	＊	＊	＊	予備
＊	＊	OFF	＊	＊	＊	＊	予備
＊	＊	＊	ON	＊	＊	＊	予備
＊	＊	＊	OFF	＊	＊	＊	予備
＊	＊	＊	＊	ON	＊	＊	パターン設定が VA で固定　※1
＊	＊	＊	＊	OFF	＊	＊	パターン設定が前面ボタンに依存　※2
＊	＊	＊	＊	＊	ON	＊	キーロック状態でパラレル制御が無効　※3
＊	＊	＊	＊	＊	OFF	＊	キーロック状態でパラレル制御が有効　※4
＊	＊	＊	＊	＊	＊	ON	IP アドレス強制リセット有効　※5
＊	＊	＊	＊	＊	＊	OFF	IP アドレス強制リセット無効

※1）フロントパネルにある「AV SELECT」スイッチの状態に関わらずパターンの呼出及び保存設定が連動(映像・音声)します。

※2）フロントパネルにある「AV SELECT」スイッチの状態でパターンの呼出及び保存設定の連動（映像・音声）が依存されます。

※3）フロントのキーロック状態時、外部制御が行なえません。

※4）フロントのキーロック状態時でも、パラレルリモート制御(無電圧メイク接点)のみ行なえます。

※5）電源 ON したとき IP アドレスが強制的にリセット(192.168.100.100)されます。
設定には数秒時間が掛り設定中は BUSY LED が点灯します。ネットワーク起動時の wait 時間は 10 秒程にして下さい。
又、設定中は本器の電源を切らないようにしてください。

※注意）SW8 は拡張対応のため必ず OFF でご使用ください。

【７】制　御

７－１　接点制御仕様

■パラレルリモート

無電圧接点制御（GND への短絡／開放）を行うことによりフロントパネルのボタンと同様のシーケンスで制御が行えます。
（操作に従ってボタンの LED が点灯します。）
ただし、電源 SW の ON/OFF、出力ホールド制御やパターンホールド制御はできません。
又、長押しによる設定は GND へ短絡した時点で設定されます。

● ピン配列

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	NC(未接続)	１９	NC(未接続)
2	GND	２０	GND
3	INPUT OFF	２１	OUTPUT ALL
4	MEMORY IN	２２	MEMORY OUT
5	V＆A SELECT	２３	A SELECT
6	V SELECT	２４	KEY LOCK
7	INPUT SELECT 1	２５	INPUT SELECT 2
8	INPUT SELECT 3	２６	INPUT SELECT 4
9	INPUT SELECT 5	２７	INPUT SELECT 6
１０	INPUT SELECT 7	２８	INPUT SELECT 8
１１	OUTPUT SELECT 1	２９	OUTPUT SELECT 2
１２	OUTPUT SELECT 3	３０	OUTPUT SELECT 4
１３	OUTPUT SELECT 5	３１	OUTPUT SELECT 6
１４	OUTPUT SELECT 7	３２	OUTPUT SELECT 8
１５	NC(未接続)	３３	NC(未接続)
１６	NC(未接続)	３４	NC(未接続)
１７	NC(未接続)	３５	NC(未接続)
１８	NC(未接続)	３６	NC(未接続)

※NCピンは開放状態で使用してください。

７－２　通信制御仕様

■ 通信ポート

Vicsyの操作をパソコン等によるシリアルI/Fを使用する通信ポートは以下となります。

（1）RS－232C

● 通信条件

通信方式	シリアル通信 RS-232C準拠
通信速度	4800、9600、19200、38400bps
伝送方式	調歩同期（非同期）伝送
スタートビット	1ビット
ストップビット	1ビット
データビット	8ビット
パリティビット	なし
フロー制御	RTS-CTS
データコード	ASCIIコード
コネクタ	D-SUBコネクタ（9ピンオス）インチネジ

（2）RS－422A

● 通信条件

通信方式	シリアル通信 RS-422A準拠
通信速度	4800、9600、19200、38400bps
伝送方式	調歩同期（非同期）伝送
スタートビット	1ビット
ストップビット	1ビット
データビット	8ビット
パリティビット	なし
フロー制御	なし
データコード	ASCIIコード
コネクタ	D-SUBコネクタ（9ピンメス）インチネジ

（3）LAN

● 通信条件

プロトコル	TCP/IP（Socket接続）
通信速度	10 Mbps／100 Mbps
ポート番号	10001
データコード	ASCIIコード
コネクタ	RJ45

■ 通信応答

正常応答　‘#’(23h)
コマンドエラー　‘?’(3Fh)
パラメータエラー　‘!’(21h)

※　戻り値があるコマンドを送信した場合、戻り値の最後に‘#’(23h)が返ります。

7－3　通信コマンド

7－3－1　コマンド一覧

全てのデータは[ASCII]キャラクターで転送します。
　コマンド実行の為の実行コードは‘CR’(0Dh)です。

機　能	コマンド(HEX)	動　作	詳　細
入出力切り替え	A(41h)	全分配(映像・音声)	指定の入力信号を全ての出力に分配
	B(42h)	全分配(映像のみ)	指定の映像入力信号を全ての映像出力に分配
	C(43h)	全分配(音声のみ)	指定の音声入力信号を全ての音声出力に分配
	X(58h)	個別分配(映像・音声)	指定の入力信号を指定の出力に分配
	Y(59h)	個別分配(映像のみ)	指定の映像入力信号を指定の映像出力に分配
	Z(5Ah)	個別分配(音声のみ)	指定の音声入力信号を指定の音声出力に分配
入出力取得	P(50h)	分配状態取得(映像・音声)	現在の出力状態を取得(映像・音声)
	Q(51h)	分配状態取得(映像のみ)	現在の出力状態を取得(映像のみ)
	R(52h)	分配状態取得(音声のみ)	現在の出力状態を取得(音声のみ)
パターン	S(53h)	登録	現在の出力状態をパターンメモリに登録
	L(4Ch)	実行	指定のパターンメモリに登録されている状態に切替え
	W(57h)	情報取得	指定のパターンメモリの情報を取得
キーロック	K(4Bh)	ロック、解除、状態取得	本体キー操作の有効／無効切り替え、又は状態の取得

7－3－2　コマンド詳細

‘⏎’は‘CR’(0Dh)です。

Aコマンド(全分配)		
説明	指定の入力信号を全ての出力に分配します。	
コマンド形態	A[*input*]⏎	
戻り値	#	
送信例	入力６番の信号を全ての出力に分配する。	
	ＡＳＣＩＩ	Ａ６⏎
	ＨＥＸコード	41h36h0dh
受信例	#	

Bコマンド(映像全分配)		
説明	指定の映像入力信号を全ての映像出力に分配します。 映像のみを切替えたい場合に使用してください。 ビデオモジュールがない場合はコマンドエラーになります。	
コマンド形態	B[*input*]⏎	
戻り値	#	
送信例	入力７番の映像信号を全ての映像出力に分配する。	
	ＡＳＣＩＩ	Ｂ７⏎
	ＨＥＸコード	42h37h0dh
受信例	#	

Cコマンド（音声全分配）		
説明	指定の音声入力信号を全ての音声出力に分配します。 映像のみを切替えたい場合に使用してください。 オーディオモジュールがない場合はコマンドエラーになります。	
コマンド形態	Ｃ[*input*]⏎	
戻り値	＃	
送信例	入力８番の音声信号を全ての音声出力に分配する。	
	ＡＳＣＩＩ	Ｃ８⏎
	ＨＥＸコード	43h38h0dh
受信例	＃	

Xコマンド（個別分配）		
説明	指定の入力信号を指定の出力に分配します。 複数の出力を同時に切替えたい場合は、‘,’（2Ch）で繋ぎ[*output*]＝[*input*]と 続けて送信してください	
コマンド形態	Ｘ[*output*]＝[*input*]⏎	
戻り値	＃	
送信例１	入力６番の信号を１番の出力に分配する。	
	ＡＳＣＩＩ	Ｘ６＝１⏎
	ＨＥＸコード	58h36h3Dh31h0dh
送信例２	入力３，４，６番の信号をそれぞれ出力５，６，７番に分配する。	
	ＡＳＣＩＩ	Ｘ５＝３，６＝４，７＝６⏎
	ＨＥＸコード	58h35h3Dh33h2Ch36h3Dh34h2Ch37h3Dh36h0dh
受信例	＃	

Yコマンド（映像個別分配）		
説明	指定の映像入力信号を指定の映像出力に分配します。 複数の出力を同時に切替えたい場合は、‘,’（2Ch）で繋ぎ[*output*]＝[*input*]と 続けて送信してください ビデオモジュールがない場合はコマンドエラーになります。	
コマンド形態	Ｙ[*output*]＝[*input*]⏎	
戻り値	＃	
送信例１	入力５番の信号を２番の出力に分配する。	
	ＡＳＣＩＩ	Ｙ５＝２⏎
	ＨＥＸコード	59h35h3Dh32h0dh
送信例２	入力３，４，６番の信号をそれぞれ出力５，６，７番に分配する。	
	ＡＳＣＩＩ	Ｙ５＝３，６＝４，７＝６⏎
	ＨＥＸコード	59h35h3Dh33h2Ch36h3Dh34h2Ch37h3Dh36h0dh
受信例	＃	

Zコマンド(音声個別分配)		
説明	指定の音声入力信号を指定の音声出力に分配します。 複数の出力を同時に切替えたい場合は、‘,’(2Ch)で繋ぎ[*output*]＝[*input*]と 続けて送信してください オーディオモジュールがない場合はコマンドエラーになります。	
コマンド形態	Ｚ[*output*]＝[*input*]↵	
戻り値	＃	
送信例１	入力４番の信号を３番の出力に分配する。	
	ＡＳＣＩＩ	Ｙ４＝３↵
	ＨＥＸコード	5Ah34h3Dh33h0dh
送信例２	入力３，４，６番の信号をそれぞれ出力５，６，７番に分配する。	
	ＡＳＣＩＩ	Ｚ５＝３，６＝４，７＝６↵
	ＨＥＸコード	5Ah35h3Dh33h2Ch36h3Dh34h2Ch37h3Dh36h0dh
受信例	＃	

Pコマンド(分配状態取得)		
説明	任意の出力の分配状態を取得します。 戻り値は映像出力と音声出力を‘／’(2Fh)で区切り、最後に‘#’(23h)を返します。 パラメータを省略すると全ての出力状態を取得します。 パラメータを省略した場合、出力番号の少ない順から最大出力まで‘；’(3Bh)で区切り 最後に‘#’(23h)を返します。	
コマンド形態	Ｐ[*output*]↵	
戻り値	機器構成が映像／音声あり	[*video_input*]／[*audio_input*]＃
	機器構成が映像のみ	[*video_input*]＃
	機器構成が音声のみ	[*audio_input*]＃
送信例１	出力８番の入力番号を取得する。	
	ＡＳＣＩＩ	Ｐ８↵
	ＨＥＸコード	50h38h0dh
受信例１	００３／００３＃ ↓　　↓ V-OUT8　A-OUT8	
送信例２	全ての出力の入力番号を取得する。	
	ＡＳＣＩＩ	Ｐ↵
	ＨＥＸコード	50h0dh
受信例２	００１；００２；００３；・・・２５６／００１；００２；００３・・・２５６＃ ↓　↓　↓　↓　↓　↓　↓　↓ V-OUT1　V-OUT2　V-OUT3　‥‥‥　V-OUT256　A-OUT1　A-OUT2　A-OUT3　‥‥‥　A-OUT256	

<table>
<tr><th colspan="3">Qコマンド(映像分配状態取得)</th></tr>
<tr><td>説明</td><td colspan="2">任意の映像出力の分配状態を取得します。
パラメータを省略すると全ての出力状態を取得します。
パラメータを省略した場合、出力番号の少ない順から最大出力まで‘；’(3Bh)で区切り
最後に‘#’(23h)を返します。</td></tr>
<tr><td>コマンド形態</td><td colspan="2">Ｑ［output］⏎</td></tr>
<tr><td>戻り値</td><td colspan="2">［video_input］＃</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">送信例１</td><td colspan="2">出力７番の入力番号を取得する。</td></tr>
<tr><td>ＡＳＣＩＩ</td><td>Ｑ７⏎</td></tr>
<tr><td>ＨＥＸコード</td><td>51h37h0dh</td></tr>
<tr><td>受信例１</td><td colspan="2">００５＃
↓
V-OUT7</td></tr>
<tr><td rowspan="3">送信例２</td><td colspan="2">全ての映像出力の入力番号を取得する。</td></tr>
<tr><td>ＡＳＣＩＩ</td><td>Ｑ⏎</td></tr>
<tr><td>ＨＥＸコード</td><td>51h0dh</td></tr>
<tr><td>受信例２</td><td colspan="2">００１；００２；００３；・・・２５６＃
↓ ↓ ↓ ↓
V-OUT1 V-OUT2 V-OUT3 ・・・・・・ V-OUT256</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="3">Rコマンド(音声分配状態取得)</th></tr>
<tr><td>説明</td><td colspan="2">任意の音声出力の分配状態を取得します。
パラメータを省略すると全ての出力状態を取得します。
パラメータを省略した場合、出力番号の少ない順から最大出力まで‘；’(3Bh)で区切り
最後に‘#’(23h)を返します。</td></tr>
<tr><td>コマンド形態</td><td colspan="2">Ｒ［output］⏎</td></tr>
<tr><td>戻り値</td><td colspan="2">［audio_input］＃</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">送信例１</td><td colspan="2">出力６番の入力番号を取得する。</td></tr>
<tr><td>ＡＳＣＩＩ</td><td>Ｒ６⏎</td></tr>
<tr><td>ＨＥＸコード</td><td>52h36h0dh</td></tr>
<tr><td>受信例１</td><td colspan="2">００７＃
↓
A-OUT6</td></tr>
<tr><td rowspan="3">送信例２</td><td colspan="2">全ての音声出力の入力番号を取得する。</td></tr>
<tr><td>ＡＳＣＩＩ</td><td>Ｒ⏎</td></tr>
<tr><td>ＨＥＸコード</td><td>52h0dh</td></tr>
<tr><td>受信例２</td><td colspan="2">００１；００２；００３；・・・２５６＃
↓ ↓ ↓ ↓
A-OUT1 A-OUT2 A-OUT3 ・・・・・・ A-OUT256</td></tr>
</table>

Sコマンド(パターン登録)		
説明	現在の出力状態の選択された情報をパターンメモリに登録します。 av_select　1:VIDEO選択,2:AUDIO選択,3:VIDEO&AUDIO選択	
コマンド形態	Ｓ[*pattern_no*]　,　[*av_select*]⏎	
戻り値	＃	
送信例１	VIDEO&AUDIOのパターンメモリ５番に出力状態を登録する。(*av_select省略*)	
	ＡＳＣＩＩ	Ｓ５⏎
	ＨＥＸコード	53h35h0dh
送信例２	AUDIOのパターンメモリ１番に出力状態を登録する。	
	ＡＳＣＩＩ	Ｓ１，２⏎
	ＨＥＸコード	53h31h2Ch32h0dh
受信例	＃	

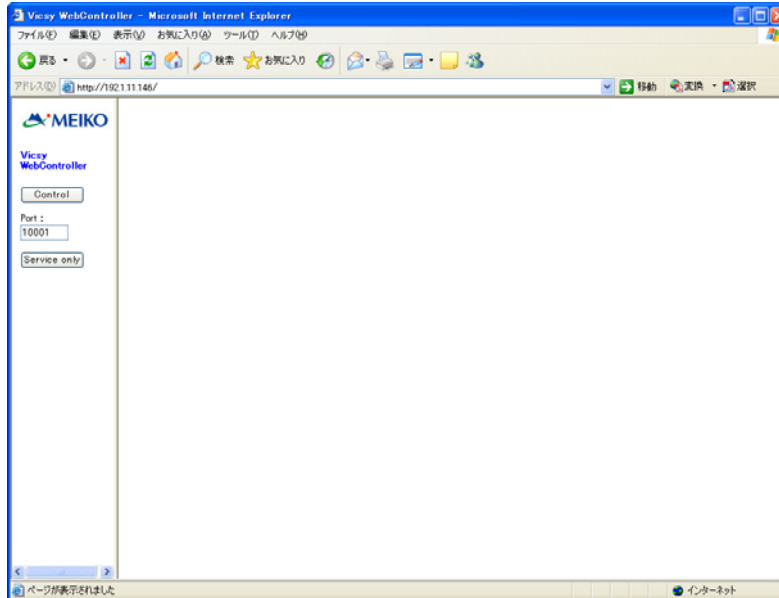
Lコマンド(パターン実行)		
説明	出力状態を選択された情報のパターンメモリに登録されている内容に切替えます。 av_select　1:VIDEO選択,2:AUDIO選択,3:VIDEO&AUDIO選択	
コマンド形態	Ｌ[*pattern_no*]，[*av_select*]⏎	
戻り値	＃	
送信例１	VIDEO&AUDIOのパターンメモリ５番の出力状態に切替える。(*av_select省略*)	
	ＡＳＣＩＩ	Ｌ５⏎
	ＨＥＸコード	4Ch350dh
送信例２	AUDIOのパターンメモリ１番の出力状態に切替える。	
	ＡＳＣＩＩ	Ｌ１，２⏎
	ＨＥＸコード	4Ch31h2Ch32h0dh
受信例	＃	

Wコマンド（パターン情報取得）		
説明	パターンメモリに登録されている内容を取得します。 戻り値は出力番号の少ない順から最大出力まで‘；’（3Bh）で区切り、 映像出力と音声出力を‘／’（2Fh）で区切り、最後に‘＃’（23h）を返します。	
コマンド形態	Ｗ[*pattern_no*]↵	
戻り値	機器構成が映像／音声あり	[*video_input*]／[*audio_input*]＃
	機器構成が映像のみ	[*video_input*]＃
	機器構成が音声のみ	[*audio_input*]＃
送信例	パターンメモリ１０番に登録されている出力状態を取得する。	
	ＡＳＣＩＩ	Ｗ１０↵
	ＨＥＸコード	57h31h30h0dh
受信例	００１；００２；００３；　・・・　２５６／００１；００２；００３　・・・　２５６＃ ↓　↓　↓　↓　↓　↓　↓　↓ V-OUT1　V-OUT2　V-OUT3　・・・・・・ V-OUT256 A-OUT1　A-OUT2　A-OUT3 ・・・・・・ A-OUT256	

Kコマンド（キーロック設定）		
説明	本体キー操作のロック／アンロックを切替えます。 パラメータを省略すると現在のキー状態を取得します。 戻り値はロック時は‘１’（31h）、アンロック時は‘０’（30h）を返します。	
コマンド形態	Ｋ[*parameter*]↵	
戻り値	＃	
送信例１	キーをロックする。	
	ＡＳＣＩＩ	Ｋ１↵
	ＨＥＸコード	4Bh31h0dh
受信例１	＃	
送信例２	キーをアンロックする。	
	ＡＳＣＩＩ	Ｋ０↵
	ＨＥＸコード	4Bh30h0dh
受信例２	＃	
送信例３	状態を取得する。（キーロック状態の場合）	
	ＡＳＣＩＩ	Ｋ↵
	ＨＥＸコード	4Bh0dh
受信例３	１＃	

7－4　ネットワーク接続

7－4－1　Webコントローラ

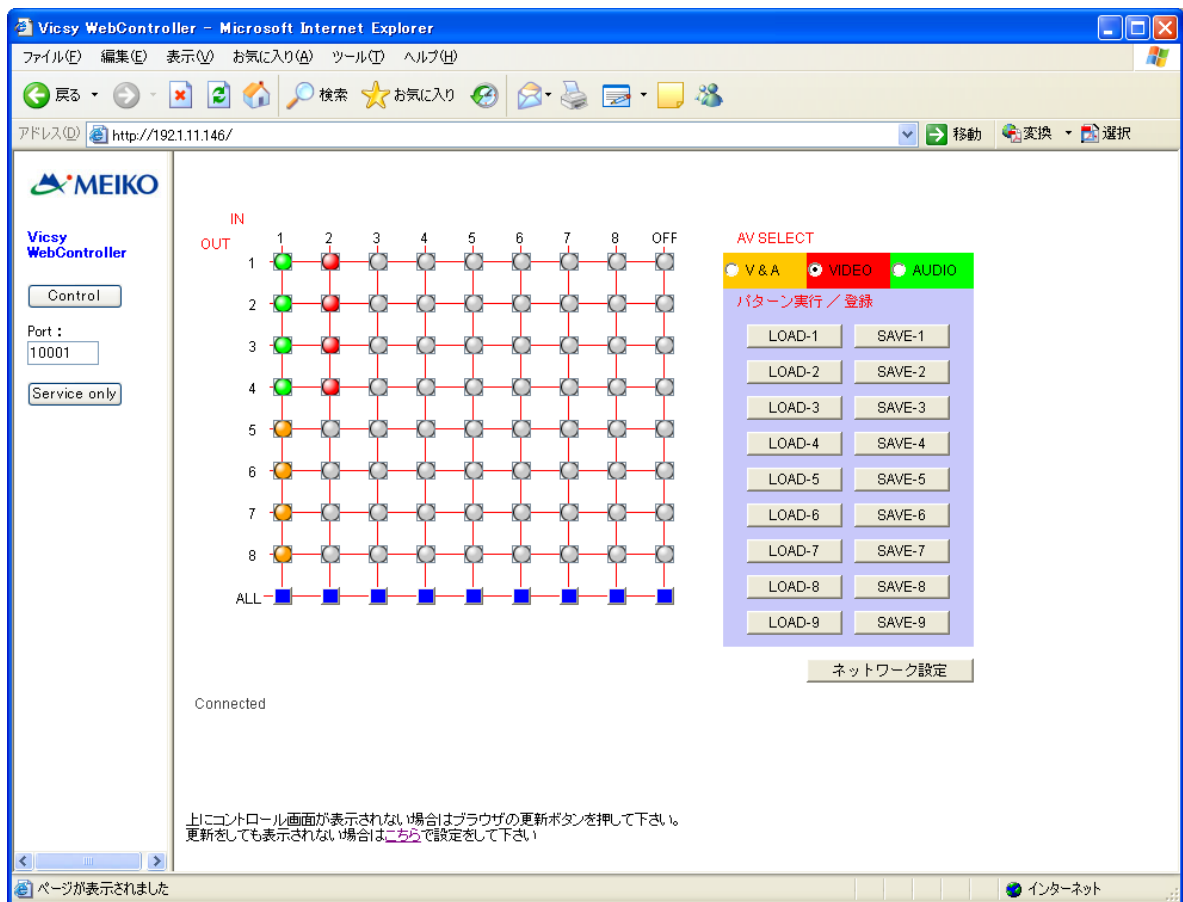
VicsyはWebブラウザによるコントローラを搭載しております。
ネットワークに接続し、初期であれば
アドレス：http://192.168.100.100/
でアクセスすると、下記画面が表示されます。

出力の切替を行う場合は、『Port』(初期設定値は10001)を入力し、
『Control』ボタンを押してください。　→　7－4－2へ

７－４－２　出力切替

映像・音声の切替及びパターンの呼出・保存を行なうことが可能です。

画面左上『ＡＶ ＳＥＬＥＣＴ』で切替えたいモジュールを選択します。
出力と入力の交点ボタンをクリックしてください。
・映像のみが出力中の箇所は赤ボタンで表示されます。
・音声のみが出力中の箇所は緑ボタンで表示されます。
・映像・音声共に出力中の箇所は橙色ボタンで表示されます。
【注】アプリケーションの『ＡＶ ＳＥＬＥＣＴ』と本体の『ＡＶ ＳＥＬＥＣＴ』は別々に動作します。

また、現在の出力状態を記憶させるには『ＳＡＶＥ』ボタンを、
記憶した出力状態に切替えるには『ＬＯＡＤ』ボタンを押してください。

通信設定を変更する場合は『ネットワーク設定』ボタンを押してください。　→　７－４－３へ

7－4－3　IPアドレスの設定

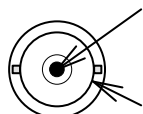
７－４－１でご説明した Web コントローラにて IP アドレスの設定行なえます。
設定可能な項目は以下の通りです。(カッコ内は初期設定値)
・IP アドレス(192.168.100.100)
・サブネットマスク(255.255.255.0)
・デフォルトゲートウェイ(0.0.0.0)
・ポート番号(10001)

変更したい項目の数値を編集し『適用』ボタンを押してください。
元の画面に戻るには『戻る』ボタンを押してください。

万一、IP アドレスが不明になった場合はリア部 DIPSW の 7 を ON に切替え、電源を再立上げする事で強制的にリセット(192.168.100.100)することができます。

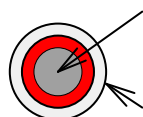
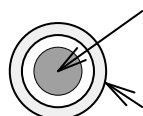
【８】コネクタ信号表

８－１　ＶＢＳ入力端子　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ ＢＮＣコネクタ

（ＶＢＳ）

接続面視

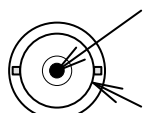
ピン番号	信　　号　　名
1	ＶＢＳ$_{IN}$
2	ＧＮＤ

８－２　音声入力端子　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ ＲＣＡジャック

（AUDIO IN）

接続面視

ピン番号	信　　号　　名
1	AUDIO　Ｌ$_{IN}$
2	ＧＮＤ
3	AUDIO　Ｒ$_{IN}$
4	ＧＮＤ

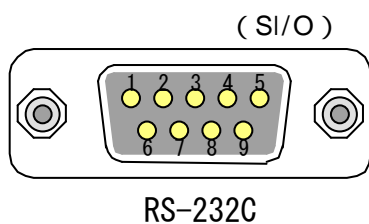
８－３　ＣＳ入力端子　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ ＢＮＣコネクタ

（ＣＳ）

接続面視

ピン番号	信　　号　　名
1	ＣＳ$_{IN}$
2	ＧＮＤ

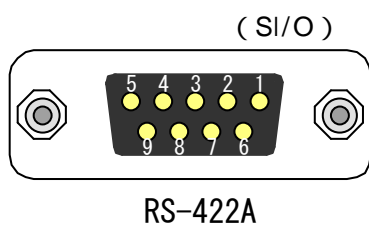
８－４　RS-232C通信端子 ------------------------- 9ピンD-SUBオスコネクタ

（SI/O）

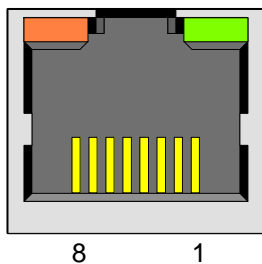
RS-232C

Vicsy			PC/AT互換機	
ピン番号	信号名		ピン番号	信号名
1	未接続		1	DCD
2	RxD	╳	2	RxD
3	TxD	╳	3	TxD
4	NC		4	DTR
5	GND	―	5	GND
6	NC		6	DSR
7	RTS	╳	7	RTS
8	CTS	╳	8	CTS
9	GND	―	9	RI

８－５　RS-422A通信端子 ------------------------- 9ピンD-SUBメスコネクタ

（SI/O）

RS-422A

Vicsy			接続先
ピン番号	信号名		信号名
1	FG	―	FG
2	RX-	―	TX-
3	TX+	―	RX+
4	GND	―	GND
5	NC		NC
6	GND	―	GND
7	RX+	―	TX+
8	TX-	―	RX-
9	FG	―	FG

8－6　ネットワークインターフェース　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ RJ45コネクタ

（10BASE-T/100BASE-TX）

ピン番号	信　号　名	方向	機　　能
1	ＴＸ＋	出力	送信データ＋
2	ＴＸ－	出力	送信データ－
3	ＲＸ＋	入力	受信データ＋
4	ＮＣ	―	未接続
5	ＮＣ	―	未接続
6	ＲＸ－	入力	受信データ－
7	ＮＣ	―	未接続
8	ＮＣ	―	未接続

● ＬＥＤ表示機能

左 LED	右 LED	定　　　義
OFF	OFF	No Link
OFF	アンバー点灯	100BASE-TX HalfDuplex Link
OFF	アンバー点滅	100BASE-TX Half Duplex;Activity
OFF	緑点灯	100BASE-TX Full Duplex Link
OFF	緑点滅	100BASE-TX Full Duplex;Activity
アンバー点灯	OFF	10BASE-T Half Duplex Link
アンバー点滅	OFF	10BASE-T Half Duplex;Activity
緑点灯	OFF	10BASE-T Full Duplex Link
緑点滅	OFF	10BASE-T Full Duplex;Activity

【９】主な仕様

型 式	XP8-8VA , XP4-4VA
入力信号　(映像系)	NTSC/PAL ビデオ信号 1.0Vp-p（75Ω終端）
入力信号　(音声系)	アンバランスステレオ -10dB(50kΩ以上) 最大入力レベル+15dB
出力信号　(映像系)	NTSC/PAL ビデオ信号 1.0Vp-p±５%（75Ω終端）
出力信号　(音声系)	アンバランスステレオ -10dB±0.3dB （ローインピーダンス）
入出力端子　(映像系)	BNC
入出力端子　(音声系)	RCAジャック
周波数特性　(映像系)	60Hz　～　４MHz　：±0.3dB以内 ４MHｚ～１５MHｚ：　－３dB 以内
周波数特性　(音声系)	２0Hz～20kHz：±０.３dB以内 20kHz～９0kHz：　　-3dB以内
ｸﾛｽﾄｰｸ特性　(映像系)	６0dB以上（４MHz）
ｸﾛｽﾄｰｸ特性　(音声系)	８０dB以上（0dB、1kHz）
ﾌﾞﾗﾝｷﾝｸﾞ切換入力	CS／VBS　0.3～1.0p-p(75Ω終端)BNC
S/N比	８０dB以上（0dB）
音声歪み率	0.0５%以下
制御方式	RS-232C、RS-422A、LAN フロントスイッチ、パラレルリモート(接点)
動作時温度範囲	±0℃～＋40℃
動作時湿度範囲	30%～80%（結露なきこと）
非動作時温度範囲	－10℃～＋50℃
非動作時湿度範囲	20%～90%（結露なきこと）
電源電圧	AC100V～240V±10%　50/60Hz
消費電力（W）	２２
重量（kg）	5
外形寸法 W×D×H(mm)	430×２６０×８８
EIAサイズ	２U

※仕様は改良等により変更される場合があります。

【１０】製品保証

保証規定

●本製品の製造・検査には万全を期しておりますが、お客様の正常なご使用状態のもとで万一メーカー側の起因による製品の故障が発生した場合は、工場にて無償修理致します。
ただし、ユーザーのコンピュータ、ハードウェア、ソフトウェアや、インターフェースの互換性に関する問題は、この保証の対象に含まれません。
また、この保証は、本製品の使用不可能、または本製品を使用することで生じた損害等についていかなる責任を負うものではありません。

●保証期間内においても次の場合は有償となります。

・お客様による輸送・移動時の落下・衝撃等、取扱が適正でないために生じた故障・損傷の場合。
・火災・地震・水害等の天災地変,暴動・戦争等の人災および異常電圧による故障・損傷の場合。
・本製品に接続している他の機器に起因する故障の場合。
・弊社以外で修理・調整・改造・改良を行なった場合。
・本製品の説明書に記載された使用方法および注意事項に反するお取扱によって生じた故障・損傷の場合。

●保証に関する規定は日本国内のみ有効とさせていただきます。また、輸送に関する費用はお客様側でご負担いただく場合があります。

●保証期間　　　　　　　　　　　購入日より１年間

【１１】製品の修理・調整について

修理・調整規定

●本製品は工場修理対象品です。技術者がユーザー側に出向いての修理・調整は原則として行ないません。万一本製品が故障した場合は、故障品をお送りいただき、弊社工場にて修理を行ないます。なお、やむを得ず現地修理となる場合は実費を請求させていただきます。

●ケーブル・フロッピーディスク等、消耗品に関しての修理・調整は行ないません。

●お客様側で作成された画像データ、ソフトウェアに関しての修理・調整は行ないません。

●本製品の販売終了後も弊社の定める期間において保守用部品を保有しています。
保守可能期間につきましては製品により異なりますのでお問い合わせ下さい。
なお、この期間を超えた場合の修理に関しましては別途御相談下さい。部品メーカーの生産中止等による修理不能の際、代替部品などでその機能を維持することができる場合もございます。

●本製品の故障に起因する、あるいは取扱の不備等に起因する他の機器の連鎖故障・ソフトウェアの破損に対しては責任を負いかねますのでご了承下さい。

※故障品をお送りいただく場合は、故障状況の詳細・連絡先を明記の上、輸送時のトラブルが発生しないよう、購入時の梱包状態でお送り下さい。
※修理手続き、費用等につきましては、ご購入になりました販売店、または弊社までお問い合わせ下さい。

お客様へのお願い

1．本書の内容の一部または全部を無断で複製、転載することは禁止されています。
2．本書の内容に関して将来予告なしに変更することがあります。
3．本書の内容は万全を期して作成しておりますが、万一お気づきの点や、ご不明点がありましたらご一報下さい。
4．本製品の仕様、外観等につきましては予告なく変更することがあります。
5．本製品のハードウェアやソフトウェアの一部または全部を複製、あるいはリバースエンジニアリング等により利用することは禁止されています。
6．本製品が外国為替および外国貿易管理法の規定により戦略物資等（または役務）に該当する場合には、日本国外に輸出する際に日本国政府の許可が必要です。
7．運用した結果については上記各項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承下さい。

ステレオ音声付ＶＢＳビデオマトリクススイッチャー
Vicsyシリーズ
取扱説明書
２００８年　4月　１日　　初版　　発行
２００８年　7月２２日　　二版　　発行
２０１０年　9月３０日　　三版　　発行
２０１１年　8月　８日　　四版　　発行

株式会社　メイコー

■ 製品についてのお問合せは…

お客様相談窓口 株式会社　メイコーテック	TEL 03-5777-0980　　FAX 03-5777-0981 受付時間　月曜～金曜　午前9時～午後5時（休業日を除く）

■ ホームページ

メイコー 映像機器部門	http://www.meiko-iv.com/
株式会社メイコー 企業URL	http://www.meiko-elec.com/

■ 開発製造元
株式会社メイコー

■ 販売元
株式会社メイコーテック
・新橋営業所　　〒105-0004　東京都港区新橋5-8-4　柴田ビル7F

Printed in JAPAN